

令和2年12月21日

保護者 各位

宮城教育大学附属小学校いずみ後援会
会 長 長澤 奈都召

令和2年度いずみ後援会臨時総会に係る質疑について（回答）

この度は、いずみ後援会臨時総会に際し、議案に対する承認・不承認の是非を御回答をいただきありがとうございます。引き続きよろしくお願いたします。

さて、今回の議案に対して下記の2点について御質問をいただきましたので御回答いたします。なお、質問に対して改めて業者に問い合わせ、回答をいただきましたので、併せて添付いたします。

記

1 質問内容

①木製遊具の耐用年数はどれくらいでしょうか。

耐用年数は、約15年～20年です。

<業者からの回答>

耐用年数につきましては、使用頻度や自然環境等の影響はありますが、約15～20年です。保証につきましては、製品保証が2年間（消耗品は除く）、保存処理木材の腐朽は5年間（条件あり）です。その他、（一社）日本公園施設協会の総合賠償責任保険がかけられております。保証書は、お引き渡し時にお渡しします。

②木製遊具の維持管理についてはどのようになるでしょうか。

数年後に何かしなければならぬということはありません。

学校側で遊具の安全点検を、月に1度必ず行っていただいております。木製遊具につきましても月に1度安全点検を行っていただきます。また、業者による1年目点検は無償で行っていただきます。

その後、不具合が見つかった場合には、業者に連絡をし修繕していただきます。その費用につきましては、基本的に大学への寄附金（委任経理金）で行うことを予定していますが、大学と連携を取りながら対応していきます。

<業者からの回答>

数年後に何をしなければならぬということはありません。しかし、管理者による日常点検や専門技術者による定期点検は必要です。遊具を安全に使用していただくためにも欠かせません。